

質問紹介

2019年6月通常会議

安全・安心の大津市を求めて論戦

安全で使いやすい公衆トイレを



◀これ以上ドアが開かない身障者トイレ (皇子山公園)

これ以上ドアが開まらない同トイレ ▶

柏木市議の指摘で早速、修繕されました。

大津市が設置している公衆トイレが、突然に撤去されたり、老朽化したまま、壊れても修繕されていないことが問題になっています。

柏木市議は、ドアが壊れて開かない、閉まらない身障者トイレの写真も示し質問。トイレの管理を民間業者に委託していても、責任は設置者としての市にあり、直ちに改修を進めるよう求めました。

柏木けい子 市議

市は

今後、指定管理者から適正な報告がされるよう指導する。トイレの改修時には、便器の洋式化を進めるとの回答でした。

その他の質問項目

競輪場跡地、選挙公報・投票環境について

高齢者の補聴器購入に補助を

たてみち秀彦 市議

加齢による難聴で家族やご近所との関係づくりも困難になる方が増えています。補聴器は、高齢者が生き生きと暮らすために重要で、認知症の予防にも有効です。

しかし補聴器は数十万円と高額で、日本の補聴器所有率は、購入補助がある諸外国と比べて非常に低い状況です。たてみち市議は補助制度をつくるよう求めました。

市は

有効性は認めましたが、国で検討されており経過を注視したいと消極的な姿勢でした。

その他の質問項目

児童クラブについて

子どもの安全を最優先に！—保育の無償化

岸本のり子 市議

10月からの幼児教育・保育の無償化は、指導基準を下回る認可外の保育施設でも、原則5年間は無償化の費用が支払われます。

岸本市議は、子どもたちの安全と健やかな成長を保障するために、無償化の対象とする認可外施設の基準を設定すると同時に、公立保育園の増設こそ必要だと、市の姿勢を質しました。

市は

基準以下施設への懸念は示しながら、主体的に取り組む姿勢も、公立園整備の考えもない無責任な答弁でした。

その他の質問項目

まちづくり（公共施設のあり方）、携帯電話基地局について

火葬炉料金まで値上げ！冷たい市政はNO!!

林まり 市議

市は「受益者負担」を理由に、火葬炉の利用料を現在の1万2,000円から8,000円値上げの2万円にする議案を提出しました。林市議の調査では、全国58の中核市のうち12市が無料で、平均額は9,190円です。

火葬炉の利用はすべての市民に関わるもので、特定の「受益者」がいるわけではありません。林市議は、無料にこそすべきで値上げを中止するよう迫りました。

市は

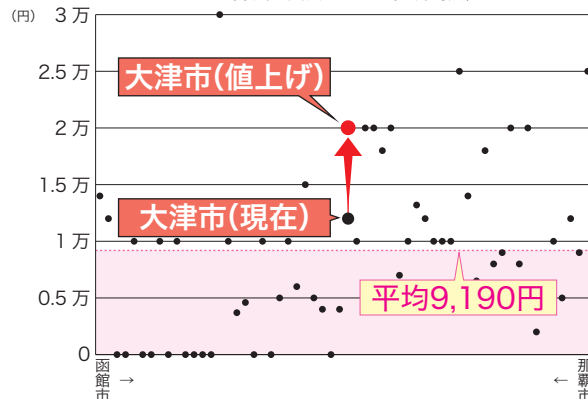
「利用者に応分の負担をお願いしたい」という答弁に終始しました。

その他の質問項目

卸売市場民営化、市民センター機能の検討過程について

中核市の火葬炉利用料

(市民、大人、2019年5月時点)



	内容	日本共産党	湖誠会 (自民系)	新和会 (自民系)	公明党	市民ネット (元民進系)	清正会	協生会
議案	火葬炉利用料の値上げ	×	○	○	○	○	×	○
請願	「消費税増税中止」の意見書提出を求める	○	×	×	×	×	○	×
意見書案	消費税率引き上げの中止などを求める	○	×	○ ₃ × ₇	×	○	○	○

○=賛成、×=反対 (他に24件の議案と7件の意見書案が提出されました)

市議会でも消費税10% STOP!を野党共闘に一步

4月の市会議員選挙後、初めての通常会議が開かれ、補正予算や火葬炉利用料値上げの条例改正など25の議案が審議されました。市民からは「消費税増税中止の意見書」を求め

6月通常会議の議案について

る請願」が提出され、党市議団と市民ネット(元民進系)は共同して「消費税率引き上げの中止等を求める意見書案」を提出しました。その他にも党市議団は、プラごみ削減や高齢者の補聴器購入補助を求める意見書案などを提出しましたが、自民系・公明系などの議員はいずれの議案にも市民の切実な願いに応えない態度をとりました。

みなさんとともに

日本共産党
大津市会議員団



杉浦とも子



岸本のり子



たてみち秀彦



林まり



柏木けい子



小島よしお